



いはら陽輔

活動レポート「今こそ始める和光の未来づくり」

平成28年和光市議会9月定例会報告

8月25日(木)～9月15日(木)の期間で9月定例会が行われました。9月定例会では平成27年度の決算審査を行いました。決算の概要については以下の通りです。

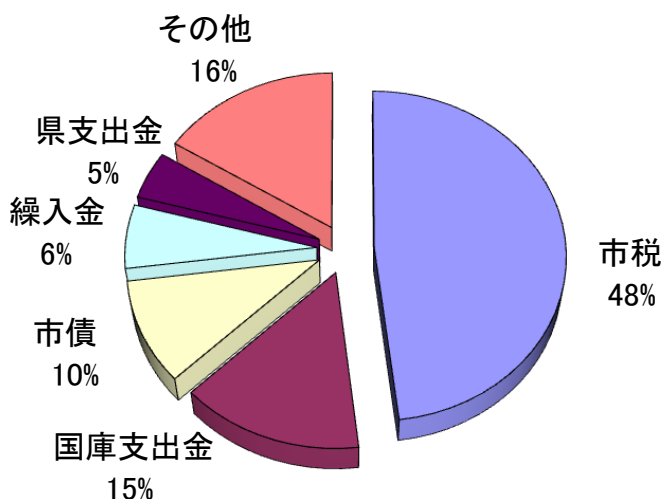
予算(予算現額)と支出(支出済額)の比較 (単位：千円)

会計名	予算	支出	差引額
一般会計	29,730,865	28,281,608	1,449,257
国民健康保険	8,618,507	8,317,788	300,719
後期高齢者	625,769	584,532	41,237
介護保険	3,255,346	3,152,829	102,517
和光市駅北口	870,661	767,252	103,409

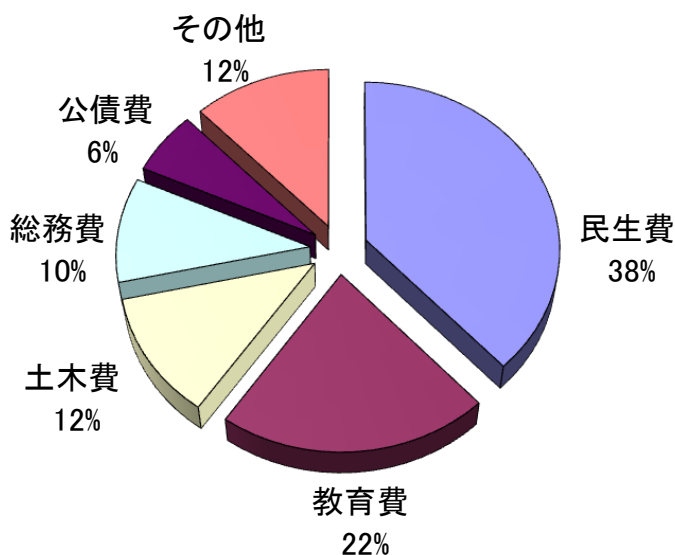
前年度一般会計決算との比較(単位：千円)

	平成26年度	平成27年度	増減額
①歳入	24,780,794	29,708,026	4,927,232
②歳出	23,445,362	28,281,608	4,836,246
③差引額(①-②)	1,335,432	1,426,418	90,986
④翌年度繰越額	157,349	114,056	△43,294
実質収支(③-④)	1,178,083	1,312,362	134,279

平成26年度一般会計決算【歳入】の内訳



平成26年度一般会計決算【歳出】の内訳



平成26年度一般会計決算【歳出】の主なもの

民生費

- 高齢者居宅改善整備費補助金 446万8,123円
- 民間保育園新設 2億2,093万1,640円
- 障害者支援施設負担金 1,291万円



土木費

- 道路・水路台帳整備委託料 1,053万8,050円
- 耐震診断及び耐震改修助成金 4,764万4,702円
- 駅南口自転車駐車場管理運営 4,424万7,247円



教育費

- 和光市市立小学校建設 41億7,560万2,988円
- 市民体育祭 143万1,001円
- 古民家管理運営業務委託料 528万1,873円



総務費

- 市制45周年記念市勢要覧作成業務委託料 80万3,520円
- 和光市駅可動式ホーム柵整備事業補助金 3,413万9,400円
- コンビニ収納代行業務委託料 407万6,022円



いはら陽輔の一般質問の要旨

新設の期日前投票所の効果

問：今年7月10日投開票の参議院議員選挙では7月4日(月)から7月9日(土)までの6日間、新たにイトーヨーカドー和光店で期日前投票所を開設した。有権者の約15%にあたる5,487人の利用があったが、この結果に対する市の評価を伺う。

答：期日前投票所を設置した市役所会議室では4,735人、イトーヨーカドー和光店では5,487人であった。前回に比べて2,760人多い10,222人が期日前投票所を利用したことから、イトーヨーカドーの利便性の高さの効果が出ている。今後もイトーヨーカドー和光店で期日前投票所が開設できるように進めていきたい。

オープンデータの利活用

問：オープンデータとは、官公庁や自治体などが保有する行政情報をデータ化し、一般の利用者がいつでも取り出し利用できるようにするデータのことで、和光市でもホームページ上で二次利用が可能なデータ形式で、市内循環バスの時刻表や、統計情報など多くの情報を提供している。しかし、データの公開以降、特に動きがないように見受けられる。積極的な活用に向け公開方針の作成や庁内の体制構築をすべきではないか。

答：国の報告書ではオープンデータの取り組みをステップアップする際、どのような目的を持って取り組むかによって異なる課題や課題解決の方策が示されている。またオープンデータの認知度の向上の方策も示されている。まずは庁内の認知度を向上させていく必要があると考えている。国の報告書や先進事例などを参考にしながら市に合った取り組みを見極め、次のステップへ進んでいきたい。

コンビニと連携した高齢者の見守り

問：コンビニと自治体の間では高齢者の見守りに関する協定が締結されている事例が増えてきている。コンビニは食事等の宅配事業を行っているが、商品届け時の安否確認や、来店の際の店員による声かけなど、高齢者とのコミュニケーションを積極的に行っている。また、買い物困難地域にお住まいの高齢者の買い物支援にも効果があると考えられるが、当市への導入の可否について市の見解を伺う。

答：コンビニチェーンと高齢者の見守りに関して協定を締結している自治体は埼玉県内で5自治体ある。議員提案のコンビニチェーンとの協定は、和光市においても高齢者の買い物援助、独居高齢者の安否確認だけでなく

日常生活圏ニーズの調査を通じた高齢者の見守りを要する人に対応するチーム員としての役割や、認知症などで徘徊する高齢者を発見した場合の一時保護の協力、さらにはコンビニでも地域人材の不足という課題もある中で、新たな高齢者雇用についても市とコンビニとの連携で取り組むなど、今後、調査検討をしていきたい。

和光市駅直結商業施設の進捗

問：東武鉄道の中期経営計画に和光市駅直結の商業施設の建設が発表されたが、着工時期はいつになるかなど詳細な情報が公開されていないためまだ全貌が明らかになっていない。東武鉄道の中期経営計画は今年度が最終年度であり、また隣の成増駅には商業施設が完成したところから市民の関心も高く、完成を心待ちにしている。現段階で東武鉄道側からどのような情報が提供されているのか伺う。

答：2014年から2016年までの東武鉄道の中期経営計画においては、駅直結の商業施設の建設が掲げられており、現在、関係課と協議等を行っている。東武鉄道から示されているスケジュールによると、駅構内改修工事としては、平成28年度末ごろから既存店舗の一部解体に着手し、平成30年度末下期に駅構内店舗をオープンする予定と伺っている。また南口駅ビル建設工事としては、現在、設計、行政協議を進めており、平成29年度下期から既存建物の撤去を開始し、平成31年度下期に駅ビルがオープンする予定と伺っている。

埼玉県の水道事業の広域化構想

問：埼玉県水道ビジョンにおける広域化構想は、平成42年度を目標に、県内59の水道事業者を12のブロックに分けて広域化するとしている。和光市は、富士見市、ふじみの市、朝霞市、志木市、新座市、三芳町の7事業者と統合する構想とされているが市はどのように対応していくのか。

答：埼玉県との広域化検討会を年に1回7市町が持ち回りで実施している。広域化の目的は給水人口及び給水収益の減少、管路の維持管理コストの増大が想定されるので、統合によるスケールメリットを生かすことである。しかし、和光市の所属するブロックは人口増加傾向で、給水収益も大きく落ちていないことから、統合に向けた協議に入りづらい状況になっているが、いずれ懸念される問題であることから、今後も7市町や県との協議を続けていく。

※一般質問の詳細につきましては市議会会議録をご覧ください。

infomation

12月定例会の開催予定

12月 1日(木)	開会、提案説明
12月 7日(水)	議案に対する質疑
12月 8日(木)	総務環境常任委員会
12月 9日(金)	文教厚生常任委員会
12月12日(月)	市政に対する一般質問
12月13日(火)	市政に対する一般質問
12月14日(水)	市政に対する一般質問
12月15日(木)	市政に対する一般質問
12月19日(月)	委員長報告、討論、採決、閉会

※正式な日程は11月29日(火)の議会運営委員会で決定します。

公式ウェブサイトをご覧ください
<http://iharayosuke.com/>



いはら陽輔

検索

発行：和光市議会議員 いはら 陽輔

〒351-0112 和光市丸山台1-1-10-402

TEL/FAX ▷048-201-0791

E-mail ▷iharayosuke@gmail.com

Twitter ▷@iharayosuke